

令和 2 年度
入学案内
(一般入学者選抜)



愛媛県立今治工業高等学校
全日制 工業科

〒794-0822 愛媛県今治市河南町1丁目1番36号

TEL (0898) 22-0342 (代表)

FAX (0898) 22-6089

URL <http://imabari-th.esnet.ed.jp/>

I 学校の概要

昭和17年に創立された学校で、77年に及ぶ歴史と伝統を持っている。

1 教育方針・校訓・努力目標

(1) 教育方針

教育基本法 の精神にのっとり、人格の完成を目指し、民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養い、公共の福祉に貢献する人間性豊かで実践的な技術者を養成する。

(2) 校訓 真理の探究・勤労の尊重・責任の完遂

(3) 努力目標 ものづくりから人づくりへ ～いい汗をかこう～

足元をしっかりと見つめ、幅広い視野で 時の流れを多面的にとらえよう

2 今エマニフェスト

(1) 体に汗をかこう

ア ものづくり力の育成を目指し、科の特色を生かしたアイデアあふれる作品づくりや研究を指導します。

イ 各種ものづくり大会やコンテストに果敢に挑戦させます。

ウ 部活動では、体力と技術・技能の育成及び全国大会を目指し、生徒と一緒に頑張ります。

エ 社会性の育成を目指し、インターンシップを充実させます。

オ ボランティアや奉仕活動に積極的に参加させます。

(2) 頭に汗をかこう

ア 知的財産教育などをとおして、新しいものを創り出す豊かな発想力、考え抜く力を身に付けさせます。

イ 将来役に立つ資格や高度な検定合格に向け、丁寧な指導をします。

(3) 心に汗をかこう

ア 道徳心を身に付けさせます。

イ 社会で通用するマナーを身に付けさせます。

3 教育課程 (令和元年度入学の1年生が履修する教科・科目と週当たりの授業時数)

| 学 科 | 履修科目 ([] 内の数値は週当たりの授業時数を表す。) | | | |
|---------|-------------------------------|--------------------------|-----------------------------|-------------------------|
| | 共通科目 | | 学科別の専門科目 | 特別活動 |
| | 普通科目 | 専門科目 | | |
| 機械造船科 | 国語総合 [3] 現代社会 [2] | 工業技術基礎 [2] 情報技術基礎 [2] | 製図 [2]、機械工作 [2] 機械設計 [2] | ホーム ルーム 活動 [1] |
| 電 気 科 | 数学I [3] 科学と人間生活 [2] | 工業技術基礎 [3] 情報技術基礎 [3] | 電気基礎 [4] | |
| 情報技術科 | 体育 [2] 保健 [1] | 工業技術基礎 [2] 情報技術基礎 [3] | 製図 [2] 電気基礎 [3] | |
| 環境化学科 | 美術I [2] コミュニケーション英語I [2] | 工業技術基礎 [2] 情報技術基礎 [2] | 工業化学 [3] 地球環境化学 [3] | |
| 繊維デザイン科 | 家庭基礎 [2] | 工業技術基礎 [3] 情報技術基礎 [2] | 繊維製品 [3] デザイン技術 [2] | |

※ 2・3年生の教育課程は入学後に説明するが、機械造船科は2年生から機械コース・造船コースに、繊維デザイン科は3年生から繊維コース・デザインコースに分かれる。

II 一般入学者選抜実施要項

1 出願要項

(1) 募集定員

| | | | | |
|----------|------|---|---------|-----|
| 全日制課程工業科 | 200名 | { | 機械造船科 | 40名 |
| | | | 電 気 科 | 40名 |
| | | | 情報技術科 | 40名 |
| | | | 環境化学科 | 40名 |
| | | | 繊維デザイン科 | 40名 |

※ 募集人員は、募集定員から推薦入学確約者数を差し引いた数とする。

(2) 出願資格

入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

ア 令和2年3月末日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校(以下「中学校等」という。)を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者

イ 中学校等を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者

- ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- (3) 通学区域
通学区域は、県下一円とする。
- (4) 出願書類
在籍又は出身の中学校等又は中等教育学校の校長（以下「中学校長」という。）を経て、下記の出願書類を本校校長に提出すること。
- ア 入学願書
入学選考料(2,200円)に相当する愛媛県収入証紙を所定の箇所に貼ること。(消印・割印はしないこと。)
- イ 受検票
受検票及びその控えに、出願前6か月以内に撮影した縦4cm、横3cmの顔写真を貼ること。(写真の裏面に氏名・出身学校名を記入し、全面にのり付けすること。)
- ウ 自己申告書（希望者のみ）
中学校等又は中等教育学校において年間30日以上長期欠席のある入学志願者は、本人の希望により、欠席の理由等を記載した自己申告書（厳封すること。）を入学願書に添え、本校校長に提出することができる。
なお、学校への復帰を前提に公的機関等で相談・指導を受けたことのある入学志願者にあつては、年間の欠席日数が30日未満であっても自己申告書を提出することができる。
- (5) 出願期間
ア 出願期間は、令和2年2月19日(水)午前9時から同月25日(火)正午までとし、受付時間は、土曜日、日曜日及び休日を除く日の午前9時から午後4時まで(同月25日(火)にあつては、午前9時から正午まで)とする。
なお、郵送等の場合も、同期間内に必着のこと。
イ 保護者の転勤に伴う県外からの出願については、志願変更期間中も出願することができる。
- (6) 出願制限
入学志願者は、二つ以上の県立高等学校又は課程に出願することはできない。ただし、当該小学科のうち一つの小学科を第2志望とすることができる。
- (7) 志願変更
ア 出願手続を終えた者で、学校、課程又は学科の志願変更を希望するものは、下記のウに示す間に、いずれの学校、いずれの課程、いずれの学科へでも1回に限り志願変更をすることができる。
イ 志願変更を希望する者は、その旨を中学校長に申し出て手続を行うこと。
ウ 志願変更期間は、令和2年2月26日(水)午前9時から同年3月4日(水)正午までの間とする。期間中の受付時間は、土曜日及び日曜日を除く日の午前9時から午後4時まで(同年3月4日(水)にあつては、午前9時から正午まで)とする。
- (8) 報告書
中学校長は、次の報告書を、令和2年2月26日(水)午前9時から同年3月4日(水)正午までの間に、本校校長に提出するものとする。
ア 調査書
イ 学習成績等一覧表
- (9) 入学志願者数の掲示
入学志願者数の異動状況は、(小)学科別に令和2年2月26日(水)から同年3月4日(水)までの間、本校事務室前にて掲示する。
- (10) その他
ア 令和2年3月9日(月)までに受検票を中学校長を経由して入学志願者に交付する。
イ 既に納付した入学選考料は、一切返還しない。

2 学力検査等

(1) 期日及び日程

| 期 日 | 時 間 | 教 科 等 | 期 日 | 時 間 | 教 科 等 |
|--|---------------|-----------|--|------------------------|-----------|
| 令 和 2 年 3 月 11 日 (水) | 9:00 ~ 9:30 | 点呼・受検上の注意 | 令 和 2 年 3 月 12 日 (木) | 9:00 ~ 9:30 | 点呼・受検上の注意 |
| | 9:45 ~ 10:30 | 国 語 | | 9:45 ~ 10:35 | 数 学 |
| | 10:45 ~ 11:10 | 国 語 (作文) | | 10:50 ~ 11:50 | 英 語 |
| | 11:25 ~ 12:15 | 理 科 | | 11:50 ~ 12:50 | (昼 食) |
| | 12:15 ~ 13:10 | (昼 食) | | 13:00 ~ | 面 接 |
| | 13:15 ~ 14:05 | 社 会 | | [繊維デザイン科入学志願者の午後からの日程] | |
| | | | 13:00 ~ 13:30 | 実 技 テ ス ト | |
| | | | 13:40 ~ | 面 接 | |

- (2) 受検者 入学志願者全員
(3) 検査場 本校

(4) 持参品

- ア 受検票(受検中は机の上に置くこと。)、鉛筆(シャープペンシルも可)、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規(分度器兼用のものを除く。)、弁当とする。下敷きは必要としない。
- イ 上記以外のもの(分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等)の学力検査場への持込みは、禁止する。
- ウ 説明会場(体育館)は土足禁止である。(できるだけ体育館シューズ等を持参すること。)

(5) 留意事項

- ア 原則として、各教科とも検査開始5分前までに入室することとし、検査開始の時刻までに入室しない者は、その時間の教科を受検できないものとする。
- イ 入学志願者全員に対して、令和2年3月12日(木)学力検査終了後、午後1時から、面接を行う。繊維デザイン科の入学志願者(第2志望者を含む。)の面接は、実技テスト終了後に行う。
- ウ 面接開始5分前までに面接控室に入室することとし、面接開始の時刻までに面接控室に入室しない者は、原則として面接を受けられないものとする。

(6) 実技テスト

- ア 繊維デザイン科入学志願者(第2志望者を含む。)に対して、令和2年3月12日(木)学力検査終了後、午後1時から、実技テストを30分間行う。
- イ 実技テストは、基本的な題材を鉛筆で表現するものとし、内容については、当日指示する。
- ウ 持参品は、受検票、黒鉛筆(2B及びHB)、消しゴム、鉛筆削りとする。
- エ 実技テスト開始5分前までに入室することとし、実技テスト開始の時刻までに入室しない者は、原則として実技テストを受検できないものとする。

3 入学者の選抜方法

報告書、学力検査の成績並びに面接及び実技テストの結果を資料とし、学科等の特色を踏まえて、その教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判断し、次の第1選抜及び第2選抜の順に選抜し、合格者を決定する。

(1) 第1選抜

調査書点が上位から募集人員の90パーセント程度以内にある者のうち、調査書の記録並びに面接及び実技テストの結果が良好な者を対象にして、学力検査の成績の上位順に募集人員の70パーセント程度の者を選抜する。

(2) 第2選抜

第1選抜で選抜されなかった全ての者を対象に、学力検査の成績に基づく得点(A)、調査書点に基づく得点(B)、調査書の各教科の学習の記録以外の記録並びに面接及び実技テストの評価に基づく得点(C)を用いて、募集人員の30パーセント程度の者を選抜する。本校におけるA、B、Cの比率は、A:B:C=3:3:4とする。

なお、学力検査の成績、調査書の記録又は面接若しくは実技テストの結果のいずれかにより、本校生として成業の見込みがないと判断した場合には、合格者とししない。

4 合格者の発表

令和2年3月18日(水)午前10時に、本校において、受検番号を掲示して行う。

5 学力検査の得点等の口頭による開示請求

- (1) 学力検査の得点等については、口頭により開示請求をすることができる。
- (2) 口頭による開示請求をすることができる期間は、令和2年3月18日(水)から1月間とする。
- (3) 口頭による開示請求は、入学志願者本人が本人であることを確認できる書類(受検票等)を持参の上、土曜日、日曜日及び休日を除く日の午前9時(令和2年3月18日(水)にあっては、午前10時)から午後5時までの間に、本校で行うこと。なお、電話、はがき等による請求はできない。
- (4) 開示内容については、調査書点並びに学力検査の教科別得点及びその合計得点とする。

6 その他

(1) 入学説明会

合格者は、令和2年3月24日(火)午前9時00分に筆記用具を用意し、必ず保護者と同伴で本校体育館に集合すること。入学説明会では、併せて学用品等の販売を行うので、下記②のアに示す費用が必要である。制服の購入等、その他詳細な内容については、合格者発表日に合格者へ連絡する。

(2) 諸経費等の概略(令和元年12月現在の予定)

ア 入学説明会当日の諸経費

(ア) 教科書 (イ) 実習服 (ウ) 体操服 (エ) シューズ(屋外用・体育館用) (オ) 関数電卓 (カ) その他

学科により金額は異なるが、上記(ア)~(カ)の合計で約5万円程度の費用がかかる。詳しくは、合格者発表日に合格者へ配布する書類に記載する。

イ 入学式当日の納入金

入学式当日の納入金は、入学金、副教材等購入費、文化・体育後援会特別金、PTA入会金等の合計8万5千円程度です。

ウ 上記イ及び毎月の校納金、授業料に関する事務手続きの詳細は、入学説明会で連絡する。